

会議名称	令和4年度第3回平塚市スポーツ推進審議会
日時	令和5年(2023年)2月22日(水) 10時から11時30分まで
会場	平塚市役所本館 7階 720会議室
委員数	15名
出席者 委員	12名 陶山正明、粟生光一、傳田實、鈴木登喜雄、野村泰弘、川崎登、畔柳豪、今村佳広、井上純一、小林みゆき、岩井美由紀、村田節子
出席者 事務局	6名 吉野教育長、平井社会教育部長、佐野スポーツ課長、奥脇課長代理、天瀬担当長、的場主任

1 あいさつ

陶山会長よりあいさつ

吉野教育長よりあいさつ

事務局より、委員の定数15名に対し、本日の出席者は12名であり、委員の出席が過半数を超えており、平塚市スポーツ推進審議会規則第4条の規定に基づき、本会議が成立している報告がされた。

事務局より、傍聴人はいない旨報告がされた。

2 議題

【報告事項】

(1) 令和4年度スポーツイベント等の実施状況について

【事務局】

前回の審議会以降に開催された事業について報告させていただきます。12月17日に東海大学で行われた、『市民・大学交流事業「スポーツフェスタ」』ですが、中学生を対象に、陸上、バスケットボール、バレーボールについて教室を実施していただきました。昨年度は水泳教室を実施しておりましたが、参加者数が少なかったこともあり、今年度はバレーボール教室を実施していただきました。続きまして、1月8日に開催した市内駅伝競走大会です。園内のジョギングコース、公道を走り、ゴールの山城中学校を目指すコースとなっており、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、3年ぶりの開催となりました。地区対抗の部については24地区のうち、オープン参加となった吉沢地区を除き、15地区に参加いただきました。また、実業団の部については7チームに参加いただきました。今回は3年ぶりの開催ということもあり、公道で行う事業であることから警察との協議も慎重に行

われ、当日は白バイの先導等、多くの動員をしていただき、無事に開催することができました。開会式については、新型コロナウイルスの感染防止の観点から人数を制限しての実施となりましたが、行き届かないところもあり、参列者にはご迷惑をおかけいたしました。

その他の事業では2月11日に「平塚市スポーツ優秀選手表彰式」を平塚市、平塚市スポーツ協会、平塚市まちづくり財団の三者で実施いたしました。

今後、実施される事業としては、3月4日に「第53回平塚市少年少女マラソン大会」の開催を予定しており、221名が参加予定です。また、3月11日に神奈川大学女子サッカー部にご協力いただき、小学生サッカー教室を実施予定で、54名の参加を予定しております。資料に記載はありませんが、3月26日に「第10回ひらつか市民スポーツフェスティバル」の開催を予定しております。

すべての事業において新型コロナウイルス感染対策を実施した上での開催となりました。地区対抗のイベントにおいては、選手集めに大変苦勞をされたと思います。今年度の経験を来年度に活かしていきたいと考えておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

事務局からの説明は以上です。

【会長】

事務局から令和4年度スポーツイベント等の実施状況について報告いただきましたが、ご意見、ご質問はありますか。

平白連の会議でも話題になりましたが、新型コロナウイルスの影響で開催しない期間ができたことにより、今後も選手集めは難しいのではないかという話が挙がった。

【委員】

市内の中体連等の事業について、保護者の観戦等の制限はあるが、少しずつ元の状態に戻っている。大会については通常通り実施している。

【委員】

Jリーグも声出し応援の解禁等、徐々に戻ってきている。3月13日からマスクの取り扱いも変わり、運用も変わっていくと思う。

【会長】

その他、特によろしいでしょうか。

それでは引き続き、事務局から説明をお願いいたします。

【協議事項】

(1) 令和5年度予算並びに実施予定事業について

【事務局】

まず、令和5年度のスポーツイベント等について説明させていただきます。6月に市民総合体育大会ニュースポーツ大会として、「トリムバレーボール大会」を実施します。毎回、多くの地区に参加いただいていることから、今後、正式種目になる可能性もあるのではないかと思います。その他、例年どおりの実施を予定しているところですが、10月に開催を予定している、「第71回市民総合体育大会」について、連続した2週での開催を想定しておりましたが、トッケイセキュリティ平塚総合体育館で別の大会等が開催されることから、1週間空く開催日程となりましたので補足させていただきます。また、今年度のみ開催となりますが、「第60回少年野球大会」を記念して、「宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール」を開催します。少年野球大会の記念事業という位置づけとなっておりますが、少年野球大会期間とは別途開催する予定となっております。続いて、2月11日ですが「スポーツ優秀選手表彰」、また、記載はありませんが「平塚市スポーツ協会納会」を予定しておりますが、「かながわ駅伝」が同日の開催を予定しているため、同日の事業を別日にする等、調整をする可能性があります。

続きまして、令和5年度の予算について説明させていただきます。歳入については、前年度と比較し、自動販売機設置に伴う使用料が減額となっております。歳出については、前年度と比較し、保健体育庶務事業がスポーツ推進計画アンケート発送に伴う支出分が減額、各種スポーツ大会開催事業はスポーツ教室等講師謝礼分の減額、ねんりんピックかながわ2022開催事業は終了に伴い予算なし、スポーツ推進審議会運営事業はスポーツ推進計画改定のためのワーキンググループへの謝礼を計上したため増額、スポーツ推進委員活動事業は、主に旅費の増額、学校体育施設開放事業は隔年で発注している学校体育施設利用申請書の印刷製本費の支出分が減額、小学校プール開放事業は人件費により増額、スポーツ施設活用事業については、夜間照明施設修繕料の増額、土沢スポーツ広場活用事業は日本パークゴルフ協会公認コース更新に伴う認定料と審査料分の増額となっております。

説明は以上です。よろしくお願いたします。

【会長】

ご質問等はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは引き続き協議事項について事務局から説明をお願いいたします。

【協議事項】

(2) 平塚市スポーツ推進計画について

【事務局】

これまでの会議でお伝えしているとおり、スポーツ推進計画は令和6年3月で改定となり

ます。アンケートの実施については、計画改定を行うにあたり、現計画の状況と比較・検討を行うため実施するものです。調査対象については、2月10日時点で住民基本台帳に記載された満18歳以上、89歳未満の平塚市民を無作為抽出しました。前回のアンケートでは20歳以上としておりました。今回のアンケートではWEB回答を併用しております。アンケートの回収率は直近で健康課がアンケートを実施した際には3割程度となっており、内、WEB回答は1、2割だったとのこと。調査期間は令和5年3月1日（水）から3月24日（金）までとなります。アンケートは準備ができ次第、順次発送をします。アンケートの内容については、住んでいる地域は把握できるので、除きました。ふりがなについては外国人への配慮ですべて記載しております。性別については「その他」を追加しており、アンケート調査をまとめる際にどのように記載するか検討が必要と考えております。前回のアンケート結果と比較するため、設問の多くは引き継いでおりますが、現在の情勢を加味して、パラスポーツに係わる設問、SNS等の普及から情報収集に係わる設問を追加しました。部活動地域移行の設問については、教育指導課にも確認済みです。また、国や県の計画でも挙がっているスポーツツーリズムに係わる内容も問23に追加しております。説明は以上となります。

【委員】

部活動の地域移行はスポーツ指導員が担うということでしょうか。現在の市内中学校では100名を超える地域指導者がいます。大野中学校でもソフトテニス、バスケットボール、野球、サッカー、吹奏楽等が地域の指導者に指導してもらっています。直接は関係ありませんが、中学校体育大会では部活動だけでなく、クラブチームとしても出場が可能になります。また、合同部活動は認められているため、拠点を作りチームを作ることが可能となっております。

【事務局】

参考にさせていただきます。

【委員】

市内を5ブロックに分けて、アンケートを実施するというので、そこから3割の回答を得られるというのは、統計上の信憑性がないような気がします。市内を10地区に分けて実施する等、全体の中で考えなくては、有効なアンケートは行えないと思います。また、今回参加している委員等、様々な立場でスポーツに精通している関係者にアンケートを実施し、意見をいただくべきだと考えます。スポーツに興味がある人に、深み、広がりを出していかないと計画として充実していかないと。現在のアンケート実施方法だと過半数がスポーツに興味がない人になると思います。

【事務局】

アンケートの対象の抽出方法については、今後の参考にさせていただきます。

【会長】

その他、よろしいでしょうか。それでは、本日予定していたすべての議題が終了しました。3その他について、事務局何かありますか。

【事務局】

特にありません。

【会長】

皆様方からなにかご質問、ご意見ありますか。特にないようなので、それでは事務局にお返しします。ありがとうございました。

4 閉会